

海外派遣留学生  
留学報告書

学部学科:	文化社会学部アジア学科		学年:	4年
留学先:	国:	中国	大学/機関:	北京大学
期間:	2023年 8月 6日 ~ 2023年 9月 2日			
	<input checked="" type="radio"/> 短期 ・ 中期 ・ 長期 ※○で囲んでください。		計 1ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:

・科目名:

中国語、会話

時間	月	火	水	木	金	土	日
8時~12時	○	○	○	○	○	×	×

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラスの人数 18人

国籍 ロシア7人、イスラエル、イギリス、イラン各2人、インド、ドイツ、韓国、タイ、日本各1人

授業方法 PPTを使用しながら授業が進められ、自国の童謡などについてPPTを作成して発表した。また、観光地やおすすめのお土産について簡単に紹介した。授業は文法の授業の場合、基本は座学で学んだ。会話の授業はペアやグループワークを積極的に取り入れ、教科書の内容を進めた。使用教材は現地で配布されました。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

土曜日にはアイスブレイキングや万里の長城などの有名な観光地を訪れる課外活動があった。毎週木曜日には English lecture があった。大学の活動がない時はクラスの子とショッピングモールに行きショッピングをした。また、中国にいる先輩や友達と食事をした。基本的に物価などは円安だったがあまり影響がなかったように感じた。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

授業終わりに図書館で自習やクラスメイトとの授業の復習、予習をするのによく使用した。授業が終わった後や課外活動がない時にスポーツ施設を使用した。バドミントンコートをよく使用した。

海外派遣留学生  
留学報告書

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 1人で使用

様子:

私の場合、1部屋2人で使用のところを1人で使用した。部屋に入ると共有スペースのような場所があり、そこには机が2つ、椅子が2つあった。そこから2つの部屋にわかれている。部屋にはベッド、机、いす、クローゼット、エアコンがあった。洗面台、トイレ、シャワーが共有である。冷蔵庫はない。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

クラスに様々な国の学生がいたので、中国語だけでなく他の国の事も学ぶことができた。また、スポーツをする際にクラスの仲間が知り合いを連れてきてくれたのでクラス以外の友達ができる。また、友人と中国語で自分の国の文化などを話すのが楽しい時間だった。また、授業内で習った単語を会話の中で、話すことが出来た時や自分が話すだけでなく、人の話をしっかりと理解出来た時に中国語を学んでいて楽しいと感じた。

● 苦労したこと:

最初の一週間は授業や中国の生活に対応しなければいけないのにすごく苦労した。また、授業以外では英語で話す人が多いのですごく苦労した。中国に行った当初は、中国語を全て理解するのはとても難しく、また、間違った単語を話してしまった事によって、相手を困惑させてしまった事も多くあった。その度にすごく辛かった。また、シャワーしかなかったため、疲れなどが取れにくく、大変な点であった。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

リスニングと会話の能力は向上したと考えている。最初の 1、2 週間は、発音が分からない単語や声調などの問題がたくさんあった。しかし、留学が終わる頃には、苦手だった声調や発音も正しい声調で発音する事が出来るようになった。このように感じた背景としては、友人との会話に関係していると考え。頻繁に話していたクラスメイトの韓国の学生は、発音が良かった。会話をする中で、難しい単語や発音が分からない物があった際は、電子辞書を使って意味と発音を調べた。このようなことが能力を向上させたと考える。

2) 専門知識の向上:

中国語に関する専門知識は、文法について深く理解することが出来た。以前までは、文法を単なるルールとして考えていた。しかし、この留学をして授業を受けてから文法の考え方が、より論理的でその状況にあった、文法の使い分けが重要であることに気づいた。この知識を向上させるために、たくさん問題を解き、間違えたり、会話をするときなどのミスから学ぶことが出来たと考えている。

# 留学報告書

## 3) 自己成長など

最も自分が成長したと感じた点は、人間性である。留学する前は特定の留学生としか中国語を使いながら話すことができず、その他の留学生と中国語を使って話すのが苦手だった。なぜなら、自分が文法や発音を間違えるのが怖かったり、考えながら話すため、話すのが遅くなってしまい相手が不快な気分になってしまうのではないかと考えていたからである。そのため日本にいた時は、中国語で話すという事を避けてきてしまった。しかし、違う文化や言語の中で生活する中で、段々と話すことに対する怖さがなくなりつつあった。また、クラスに日本人が1人だったため、必ず自分が日本について紹介しなければならないという環境が整っていた。そのため日本に比べて自分から発信する機会がたくさんあった。この経験を通して、自分の怖がりや少し内気のような人間性は、社会的へ変わった。

## [8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

海外に留学するというのは就職などをしてしまうと難しくなってしまうと思うので、大学生である今だからこそ留学に行くべきだと考えます。なぜならば、学生の時だからこそ、たくさんの失敗から学び、中国語力だけでなく異文化理解や人間性など様々な点で自分を成長させてくれるのが留学だと思うからです。また、金銭的な問題で、行くのを悩んでいる人なども多いと思います。しかし、このような貴重な経験が出来るのは、一生に一度かもしれませんので、ぜひ挑戦してみてください。

## [9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	約 50 万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	約 4 万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	約 5 万円
現地からの奨学金がある場合	0 円
お土産代や個人的な買い物	約 1 万 5000 円
その他( )	0 円
<b>留学に関する費用の総額</b>	<b>約 60 万 5000 円</b>

海外派遣留学生  
留学報告書



海外派遣留学生  
留学報告書

